

沖縄県立芸術大学附属研究所彙報

I 研究業務状況

(1) 二部門以上共通

1. 移動大学 [担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]

平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」・平成23年度沖縄平和芸術祭事業(社団法人沖縄県対米請求権事業協会主催)
プロジェクトリーダー：柳悦州（附属研究所長）

「第4回沖縄県立芸術大学移動大学IN北大東島・南大東島」

a 北大東島 時：2011年9月17日～19日 所：北大東村立北大東小中学校

1. 親子で楽しむ版画教室 講師：田中睦治、宮里秀和
2. 織り遊び教室 講師：神谷あかね、野本ゆうき
3. 三線教室 講師：新垣俊道
4. 沖縄の笛教室 講師：大湾清之
5. 琉球舞踊教室 講師：島袋君子、松原純子
6. 空手教室 講師：豊見城あずさ
7. 紙芝居とビデオで学ぶ“おきなわ” 講師：波照間永吉
8. 琉球芸能公演 出演：沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻教員、学生

b 南大東島 時：2011年9月17日～19日 所：南大東村立南大東小中学校

1. 染色教室 講師：名護朝和、宇良京子
2. 織り遊び教室 講師：柳悦州
3. 七輪陶芸教室 講師：山田聰、坂田真梨子
4. 器楽教室 講師：宇佐美俊剛、宇江喜ゆり
5. 声楽教室 講師：豊田喜代美、山内昌也
6. 空手教室 講師：盧姜威
7. 芸術（音楽）鑑賞教室 講師：久万田晋
8. 洋楽レクチャーコンサート 出演：豊田喜代美、山内昌也

2. 鎌倉資料の調査・整理・記録・教育的活用研究
[担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]
 3. タイ・ラオスの伝統文化研究
[担当：伝統工芸部門、伝統芸能部門]
 - a タイ・ラオス中部の民族文化調査 2011年2月7日～22日
調査者：柳悦州教授、久万田晋教授
 4. 沖縄伝統文化研究資料の収集・データベース作成
[担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]
- (2) 芸術文化学部門
1. 地域文化の調査研究
 - a 『おもろさうし』『琉球国由来記』の研究 [担当：波照間永吉教授]
 - b 波照間島の伝統文化の調査研究 [担当：波照間永吉教授・鈴木耕太調査員・佐々木和子調査員]
 2. 『鎌倉芳太郎資料集（ノート篇）歴史・文学篇』編集 [担当：波照間永吉教授]
 3. 沖縄芸術の美学的研究 [担当：喜屋武盛也講師]
 4. 沖縄文化の比較文化論的研究 [担当：波平八郎准教授]
 5. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化開講座 [担当：波照間永吉教授]
講座テーマ「琉球芸能鑑賞講座——名作を見る・語る・聞く（鑑賞と解説）——」
第1回 6月22日(水) 講師：大城 學（琉球大学教授）「玉城盛義・宮城能造」
第2回 6月29日(水) 講師：宜保榮治郎（国立劇場おきなわ常務理事）
「名人の舞踊を語る（前編）」
第3回 7月6日(水) 講師：大城 學（琉球大学教授）「真境名由康の人と作品を語る」
第4回 7月13日(水) 講師：大城 學「歌劇『奥山の牡丹』を語る（前編）」
第5回 7月20日(水) 講師：大城 學「歌劇『奥山の牡丹』を語る（後編）」
第6回 10月5日(水) 講師：大城立裕（作家）
聞き手：鈴木耕太（沖縄県立芸術大学附属研究所共同研究員）
「沖縄芝居『世替わりや世替わりや』を語る（前編）」

- 第7回 10月12日(水) 講師：大城立裕(作家) 聞き手：鈴木耕太
「沖縄芝居『世替わりや世替わりや』を語る（後編）」
- 第8回 10月19日(水) 講師：宜保榮治郎「名人の舞踊を語る（後編）」
- 第9回 10月26日(水) 講師：宜保榮治郎「歌劇『泊阿嘉』を語る」
- 第10回 11月2日(水) 講師：宜保榮治郎「歌劇『伊江島ハンドー小』を語る」
6. 沖縄県立芸術大学附属研究所公開講座 [担当：波平八郎]
- 第1回 11月9日(水) 講師：屋比久浩（琉球大学名誉教授）
「ヤンバルにおける沖縄戦と私」
- 第2回 11月16日(水) 講師：東江平之（名桜大学前学長）
「私の戦争体験：その進化の過程を辿る」
- 第3回 11月30日(水) 講師：仲井間憲児（元琉球大学教授）
「私の戦争体験～尋常小学校から『平和の礎』まで」
- 第4回 12月7日(水) 講師：比嘉長徳（琉球大学名誉教授）
「サイパンでの戦争体験」
- *本講座は「総合教育等」のA・P・ジェンキンズ教授の企画運営によるものである。
7. おもろ研究会（平山良明代表）開催 [担当：波照間永吉]

(3) 伝統工芸部門

1. 沖縄染織の研究 [担当：柳 悅州教授]
 - a 日本民藝館所蔵沖縄染織品調査（7月、8月）
2. 織物技法研究 [担当：柳 悅州教授]
 - a 腰機の復元と紋織りの研究
3. タイ・ラオス織物文化研究 [担当：柳 悅州教授]
4. 鎌倉芳太郎紅型型紙の画像データベース作成と研究 [担当：柳 悅州教授]
5. 文化講座「沖縄学」沖縄工芸文化への誘い（全16回）
 - 第1回 4月14日 履修ガイダンス
 - 第2回 6月2日 沖縄の工芸史 講師：小林 純子（美術工芸学部教授）
 - 第3回 6月9日 沖縄の織物 織物の基礎知識 講師：柳 悅州（附属研究所教授）

- 第4回 6月16日 沖縄の織物 王朝時代の織物 講師：柳 悅州
- 第5回 6月23日 沖縄の織物 明治期以降の織物 講師：柳 悅州
- 第6回 6月30日 沖縄の紅型 紅型の基礎知識 講師：名護朝和（美術工芸学部准教授）
- 第7回 7月7日 沖縄の紅型 王朝時代の紅型 講師：名護 朝和
- 第8回 7月14日 沖縄の紅型 明治以降の紅型 講師：名護 朝和
- 第9回 9月29日 沖縄の漆芸 漆芸の基礎知識 講師：松本 由衣（美術工芸学部助手）
- 第10回 10月6日 沖縄の陶芸 陶芸の基礎知識 講師：山田 聰（美術工芸学部講師）
- 第11回 10月13日 沖縄の陶芸 王朝時代の陶芸 講師：山田 聰
- 第12回 10月20日 沖縄の陶芸 明治以降の陶芸 講師：山田 聰
- 第13回 10月27日 沖縄の漆芸 王朝時代の漆芸 講師：宮里正子（元那霸市歴史博物館）
- 第14回 11月10日 沖縄の漆芸 戦前・戦後の漆芸 講師：小林 純子
- 第15回 11月17日 沖縄の工芸と民藝 講師：柳 悅州
- 第16回 11月24日 まとめ「工芸表現とはなにか」 講師：柳、小林、山田、名護

(4) 伝統芸能部門

1. 沖縄・奄美の民俗音楽の調査研究 [担当：久万田晋教授]
 - a 奄美大島の民俗音楽の調査研究 [9月]
 - b 沖縄本島中部・北部のエイサーの調査研究 [8月、9月]
2. 沖縄奄美の民俗音楽・芸能関係資料の収集 [担当：久万田晋教授]
3. 日本国土の音楽芸能文化の調査研究 [担当：久万田晋教授]
 - a 香川県の民俗芸能の調査・資料収集 [7月、10月]
 - b 愛媛県の民俗芸能の調査・資料収集 [1月]
4. アジア諸地域の伝統音楽芸能の調査研究
 - a インドネシア・バリ島の音楽芸能の調査研究 [担当：梅田英春准教授]
 - b タイ・ラオスの音楽芸能の調査研究 [担当：久万田晋教授]
5. 文化講座「バリ島のガムラン講座（初級）」[担当：梅田英春准教授]

2011年6月13日～7月11日 全4回 実技+講義 講師：梅田英春

6. 文化講座「バリ島のガムラン講座（中級）」[担当：梅田英春准教授]

2011年10月31日～11月28日 全5回 実技+講義 講師：梅田英春、鈴木良枝

7. 文化講座（無料）「アジアの伝統芸能と学校教育」全7回[担当：久万田晋教授]

第1回 12月15日(木) 講師：高瀬澄子（音楽学部准教授）

「日本音楽と学校教育」

第2回 12月22日(木) 講師：長嶺亮子（音楽学部非常勤講師）

「中国（大陸）における学校教育と伝統芸能のあり方」

第3回 1月12日(木) 講師：鈴木良枝（附属研究所共同研究員）

「インドネシア・バリ芸術大学における伝統芸能教育のあり方」

第4回 1月19日(木) 講師：梅田英春（音楽学部准教授）

「近現代インドネシアにおける文化教育政策と伝統芸能」

第5回 1月26日(木) 講師：三島わかな（音楽学部非常勤講師）

「近代沖縄の学校教育は伝統とどう向き合ったか(1)～師範学校と高等女学校のバトル～」

第6回 2月2日(木) 講師：三島わかな

「近代沖縄の学校教育は伝統とどう向き合ったか(2)～山内盛彬が考案した郷土材料唱歌劇をめぐって～」

第7回 2月9日(木) 講師：長嶺亮子

「台湾における学校教育と伝統芸能のあり方」

II 主要研究業績

1) 研究所員主要研究業績（2011年1月～12月）

- 1. 著書・編書 2. 論文 3. 作品発表・公演 4. 研究発表
- 5. 解説等 6. 講演・放送 7. その他

2) 助成研究

- 1. 平成23年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究
 - a 研究代表者となっているもの b 研究分担者となっているもの
- 2. 沖縄県立芸術大学関連助成研究
- 3. その他

(1) 研究所長

柳 悅州（教授、専任教員）

- 1.) 2. 「Modernization of Japan Integrate the East and the West」『The 1st International Conference and Exhibition 2011』Ubon Rachathani University, Thai pp 2 – 10 2011年2月
- 3. 「ヤシ紋様帶」第85回《国展》国立美術館 2011年5月
- 4. Modernization of Japan Integrate the East and the West』『The 1st International Conference and Exhibition 2011』Ubon Rachathani University, Thai 基調講演 2011年2月
- 5. 「日本民藝館の役割」日本民藝館創設75周年記念座談会、講師：柳悦州、松井建、新見隆、水尾比呂志、東京、2011年6月11日
- 5. 「沖縄の紅型型紙」沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館自主企画展「沖縄文化の父、鎌倉芳太郎が見た戦前の沖縄」特別講演会 2011年10月29日
- 6. 「沖縄の織物 織物の基礎知識」附属研究所文化講座「沖縄学 沖縄工芸文化への誘い」2011年6月9日
- 6. 「沖縄の織物 王朝時代の織物」附属研究所文化講座「沖縄学 沖縄工芸文化への誘い」2011年6月16日
- 6. 「沖縄の織物 明治時代以降の織物」附属研究所文化講座「沖縄学 沖縄

工芸文化への誘い」2011年6月23日

6.「沖縄の工芸と民藝」附属研究所文化講座「沖縄学 沖縄工芸文化への誘い」2011年11月17日

6.「工芸表現とはなにか」附属研究所文化講座「沖縄学 沖縄工芸文化への誘い」講師：柳 悅州、小林純子、山田聰、名護朝和 2011年11月24日

7.「審査委員講評」平成22年度日本民藝館展 民藝 698号（日本民藝協会）
pp.19-21 2011年2月

7.「白地絹緯絣衣裳」開館75周年記念 私の一点～日本民藝館所蔵品より
～ 民藝701号（日本民藝協会） pp.21-22 2011年5月

7.「織遊び教室」講師：沖縄県立芸術大学の移動大学in南大東島 2011年9月17日・19日

7.審査と講評「日本民藝館展～新作工藝公募展～」日本民藝館 2011年12月

- 2) 1. b 基盤研究 (B) 「倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」基盤研究 (B) 研究代表者：波照間永吉
2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクトリーダー

(2) 芸術文化学部門

波照間永吉（教授・専任）

- 1) 1.『竹富方言辞典』(前新透著。共編:高嶺方佑・入里照男)2011年2月28日
1.『琉球・沖縄芸能史年表』(第7集) (共編) 国立劇場おきなわ 2011年3月24日
2.「書評：八重山の自然を守る」『沖縄タイムス』2011年2月12日
2.「書評：八重山鳩間島民俗誌」『沖縄タイムス』2011年10月29日
2.「『おもろさうし』からみた勝連と阿麻和利」『きむたかの翼—沖縄の中高生の舞台「肝高の阿麻和利」構想からの軌跡』pp.169-175 2011年11月30日
4.「琉球文化の現状と課題——危機感をこめて——」(シンポジウム) 沖縄県文化協会 2011年1月28日

4. 「琉球文学の固有性をめぐって」法政大学沖縄文化研究所総合講座「沖縄を考える」2011年10月28日
 4. 「鎌倉芳太郎の調査ノートについて」沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館“沖縄文化の父、鎌倉芳太郎が見た戦前の沖縄”講演会 2011年10月30日
 4. 「謎からせまる『おもろさうし』」早稲田大学総合講座“沖縄学”2011年後期 2011年11月18日
 6. 「ETV特集 深く掘れ 己の胸中の泉 沖縄学のまなざし」NHK（全国放送） 2011年2月17日20:00-21:29
 6. 「沖縄の祭り」NHK沖縄放送局 2011年9月29日 19:30-20:00
 7. 「跋」『竹富方言辞典』（共編著）南山舎 2011年2月28日 pp.1352-1356
 7. 「高嶺美和子さんへの期待」『第一回高嶺美和子の会 出羽』高嶺美和子芸道25周年記念公演会実行委員会 2011年12月11日
- 2) 1. 基盤研究 (B) 「鎌倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」研究代表者：波照間永吉
2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）
1. 平成22年度科学研究費補助金（成果公開促進費）（『竹富方言辞典』。研究代表者：波照間永吉）

波平 八郎（教授、兼任教員）

- 1) 5. 「俳句の理念～『高悟帰俗』」「2011彫刻五・七・五（国際芸術大学交流展）」國立臺北藝術大學美術學院
 6. 「俳句的理念～『高悟帰俗』」 2011 Haiku—Sculpture Exhibition Forum（國立臺北藝術大學）
 7. 看護管理者教育「ファースト・レベル」研修講師（沖縄県看護協会）
 7. 「レポートの書き方・論文の書き方」研修講師（沖縄県立中部病院）
- 2) 1. b 基盤研究 (B) 研究課題番号:19320028 「鎌倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」研究代表者：波照間永吉
1. b 基盤研究 (C) 研究課題番号：22520146 「20世紀沖縄の芸術諸領域

の文化論的研究」研究代表者：久万田 晋

2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

喜屋武盛也（准教授、兼任教員）

- 1) 2. 「森林美学：美学芸術学の視点から」『北方林業』第742号（vol. 63, No. 1）pp. 14–17
- 2) 1. a 若手研究 (B) 「カッシラー哲学の形成と「空間」の問題」
1. b 基盤研究 (C) 「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」研究代表者：久万田晋
2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）
3. (財) 国際高等研究所 研究プロジェクト「アジア・デザイン・エンサイクロペディアの構築」（研究代表者：藤田治彦）

(3) 伝統工芸部門

島袋 常秀（教授、兼任教員）

- 1) 3. 「赤絵草文皿」《011 やちむん展》読谷美術館 2011年2月
3. 「赤絵月桃文皿」《沖展》浦添美術館 2011年3月
3. 「鉄絵草文皿」《国展》国立新美術館 2011年4月
3. 「赤絵月桃文皿」《沖縄・タイ美術交流展》沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館 2011年11月
- 2) 2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

名護 朝和（准教授、兼任教員）

- 1) 3. 型染掛軸作品「アフタモト」《新匠工芸会 沖縄展》浦添市美術館 2011年5月
3. 型染掛軸作品「夏の終わり」《新匠工芸会展》京都市美術館 2011年8月
3. 型染掛軸作品「朱花」《沖縄・タイ国際交流美術展》沖縄県立芸術大学附

属図書・芸術資料館 2011年11月

6. 「沖縄工芸文化への誘い」附属研究所文化講座 沖縄学
第5回「紅型の基礎知識」 2011年6月30日
第6回「王朝時代の紅型」 2011年7月7日
第7回「明治以降の紅型」 2011年7月14日
 7. 「染色教室」講師：「沖縄県立芸術大学移動大学IN南大東島」2011年9月
17日～19日（南大東村立南大東小中学校）
- 2) 2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

(4) 伝統芸能部門

久万田 晋（教授、専任教員）

- 1) 1. 『沖縄の民俗芸能論 神祭り、臼太鼓からエイサーまで』ボーダーインク
2011年
4. 研究発表「復帰前沖縄における米軍基地内での音楽活動」
科研合同研究会コロキウム「沖縄1945後の文化形成とプロパガンダ」（「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」<研究代表者：久万田晋>、「プロパガンダと芸術～〈冷戦期／冷戦後〉」<研究代表者：長田謙一> 2011年3月13日 沖縄県立芸術大学附属研究所
4. 研究発表「奄美から八重山文化を考える」沖縄・八重山文化研究会創立20周年記念沖縄で奄美を考える会・宮古の自然と文化を考える会・沖縄・八重山文化研究会合同シンポジウム<八重山文化を考える－内側の眼・外からの視線－>にパネリストとして参加・発表 2011年12月11日 沖縄県立芸術大学附属研究所
6. 国立民族学博物館共同研究会「マイノリティと音楽の複合的関係に関する人類学的研究」にコメンテーターとして出演 2011年1月15日 大阪市：国立民族学博物館
6. 講演「沖縄の民俗芸能論～分類の問題と踊り歌の比較～」沖縄藝能史研究会第36回研究発表大会 2011年7月2日 那覇市：八汐荘
6. テレビ放送出演・解説「全島青年エイサーまつり」（90分番組）2011年9

月3日 沖縄テレビ放送

6.日本民俗音楽学会第25回沖縄大会シンポジウム「故郷を演じる人々」(東洋音楽学会沖縄支部第56回定例研究会と共に)にコメンテーターとして出演

2011年12月17日 那覇市：沖縄県立芸術大学

6.講演「特別講座<沖縄の民俗芸能の分類について>」日本民俗音楽学会第25回沖縄大会 2011年12月18日 那覇市：沖縄県立芸術大学

7.取材協力「舞台・芸術鑑賞を愉しむ あーと事始め（6）ジャズ」『週間ほーむぶらざ』第1262号 沖縄タイムス社 2011年9月1日 pp.16-17

7.取材協力「エキサイト！エイサーの魅力（中）伝統と創作」産経新聞（日刊）2011年9月16日号 p.19

7.取材協力「エキサイト！エイサーの魅力（下）新しいムーブメント」産経新聞（日刊）2011年9月23日号 p.18

7.編集協力『沖縄JAZZ協会記念誌』2011年10月1日 沖縄JAZZ協会

2) 1. a 基盤研究 (C) 「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」2011年度交付額：100万円（直接経費）

1. b 基盤研究 (B) 「鎌倉芳太郎資料のデータベースの構築・公開とその応用的研究」研究代表者：波照間永吉（附属研究所教授）

1. b 基盤研究 (B) 「沖縄奄美民俗音楽資料のデジタル化と民俗音楽の変容に関する歴史的研究」研究代表者：金城厚（音楽学部教授）

2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

梅田 英春（准教授、兼任教員）

1) 1. 共著：鏡味治也・関根康正・橋本和也・森山工編、日本文化人類学会監修『フィールドワーカーズ・ハンドブック』2011年6月

2. 「スカルノ政権下のバリにおける社会主义リアリズム舞踊の再評価」『沖縄芸術の科学』第23号 2011年3月 pp.1-29

2. 「バリにもたらされた大正琴——カランガスマ県アムラプラ周辺のブンティン」『MOUSA』（沖縄県立芸術大学音楽学研究誌）第12号 2011年3月 pp.53-64

3. ワヤン上演「ワヤンの夜～太古からの物語」 沖縄市OMAR BOOKS
2011年3月19日
3. ワヤン上演「バリ島のワヤン・クリッ—勇者ビマ天界へ赴く」並木町光塾
ホール（渋谷区渋谷） 2011年12月9日・10日
- 2) 1. a 基盤研究 (C) 「インドネシア地方分権化のバリにおける文化復興運動
と文化政策にみる芸能の変容」(平成23～25年度)
1. b 基盤研究 (C) 「20世紀沖縄の芸能諸領域の文化論的研究」研究代表
者：久万田晋（附属研究所教授）
1. b 挑戦的萌芽研究「音響解析を用いたインドネシア・バリ島のガムラン
の変遷」研究代表者：塩川博義（日本大学教授）
2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する
発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

比嘉 いづみ（准教授、兼任教員）

3. 沖縄県助成文化交流事業 「琉球歌劇台湾公演」（台湾） 2011年9月
宜蘭県台湾歌劇団「ゴアヒ」& 沖縄県琉球歌劇 劇団「うない」
3. 第3回 世界のウチナーチュ大会 「琉球芸能公演」（国立劇場おきなわ）
2011年10月
3. 比嘉いづみ琉舞練場5周年記念公演（国立劇場おきなわ） 2011年11月
5. 平成23年度沖縄県全校種合同初任者研修（沖縄市民会館） 2011年8月
「沖縄の伝統文化」演目解説
5. 沖縄科学技術大学院大学 開所式（大学院大学） 2011年11月
理事・評議員「琉球芸能鑑賞会」演目解説
- 2) 2. 平成23年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する
発展的研究」プロジェクト・リーダー：柳悦州（附属研究所長）

平成23年度 附属研究所客員教授・研究員一覧

＜客員教授＞

【伝統工芸部門】

祝 嶺 恭 子（沖縄染織）

【伝統芸能部門】

草 野 妙 子（民族音楽学）

＜客員研究員＞

【芸術文化学部門】

李 春 子（文化人類学） 長 野 隆 之（日本文学）

ジュステル・ジャン・シャルル（文化人類学）

【伝統工芸部門】

長 尾 紀 壽（沖縄染織） 吉 本 忍（織物）

【伝統芸能部門】

ハッサン・A.K.M.・ユスフ（民族芸能学）

＜共同研究員＞

【芸術文化学部門】

赤 嶺 政 信（沖縄民俗学） 飯 田 泰 彦（沖縄芸能史学）

上 原 孝 三（琉球文学） 大 城 學（沖縄芸能史学）

小 野 まさ子（琉球史学） 久 貝 典 子（沖縄文化論）

後 藤 育 慧（ピアニスト） 小 山 和 行（琉球文学）

斉 藤 郁 子（琉球文学） 崎 原 綾 乃（沖縄芸能史学）

平 良 勝 保（琉球史学） 平 良 徹 也（琉球文学）

高 草 茂（沖縄文化論） 田 場 由美雄（沖縄思想史）

照 屋 理（琉球文学） 仲 原 穎（琉球語学）

仲 原 伸 子（琉球文学） 仲 村 顕（歴史教育）

西 岡 敏（琉球語学） 額 田 基 嗣（琉球語学）

三 島 ま き (日本文学)	大 竹 有 子 (琉球文学)
鈴 木 耕 太 (琉球文学)	吳 海 燕 (沖縄思想史)
盧 姜 威 (空手研究)	倉 成 多 郎 (美術史)
永 崎 研 宣 (人文情報学)	仁 王 浩 司 (考古学)
大 畑 光 範 (視覚文化論)	

【伝統工芸部門】

武 子 和 裕 (情報工学)	田 中 碧 (染色)
平 田 美奈子 (染色)	本 多 摂 子 (織物)
前 川 佐 知 (アジア染織研究)	武 笠 明 子 (織物)
山 田 葉 子 (織物)	

【伝統芸能部門】

栗 国 恭 子 (沖縄民俗学)	安座間 丘 奈 (琉球舞踊)
新 垣 雄 (作曲)	飯 田 くるみ (民俗音楽学)
岩 井 正 浩 (民俗音楽学)	大 城 盛 裕 (琉球芸能論)
片 瀬 桃 子 (琉球舞踊)	川 鍋 かつら (琉球芸能論)
清 村 まり子 (琉球芸能論)	栗 山 新 也 (琉球芸能論)
軍 司 愛 (民族音楽学)	古 謝 麻耶子 (民族音楽学)
小 林 公 江 (民俗音楽学)	小 林 幸 男 (民俗音楽学)
桜 沢 有 里 (作曲・民俗音楽学)	佐々木 真理子 (民族音楽学)
杓 谷 茂 樹 (文化人類学)	杉 山 昌 子 (民族音楽学)
鈴 木 良 枝 (民族音楽学)	高 橋 美 樹 (民族音楽学)
長 嶺 亮 子 (民族音楽学)	平 敷 兼 哉 (沖縄民俗学)
マット ギラン (民族音楽学)	村 松 彰 子 (民俗学)
持 田 明 美 (民俗音楽学)	與那城 常和子 (民族音楽学)